

up \LaTeX 2 $_{\epsilon}$ テンプレート

u-sho (上地 将平)

作成：令和2年12月31日 更新：令和5年12月31日

目次

第Ⅰ部		ho	2
1	目的.....		2
2	概要.....		2
第Ⅱ部		he	2
3	鳴き声.....		2
3.1	にゃあにゃあ.....		2
3.1.1	<div>が</div> お がお		2
3.2	ぴえん.....		2
3.2.1	ばおーん.....		2
4	結果および考察.....		3
4.1	がおがお.....		3
4.2	ばおばお.....		3
4.2.1	にゅ〜ページ.....		4

第Ⅰ部

ho

1 目的

知らんが

2 概要

参考文献 [1]

第Ⅱ部

he

3 鳴き声

3.1 にゃあにゃあ

なんか

3.1.1 がお がお すると

3.2 ぴえん

3.2.1 ぱおーん

ぱおーん 定理 1 や表 1, 図 1, 式 (1) を \prettyref コマンドで引いてみた

4 結果および考察

4.1 ががお

しらんけど 6×10^2 回サイコロふった. 初期位相 $-66^\circ 5' 4''$ だったとかなんとか

表 1 サイコロを振った結果 ($N = 600$)

出た目	回数 n	割合 n/N	$(n/N - 1/6)$
1	88	0.147	-2.0+-1 e-2
2	102	0.170	3 +-0.1e-3
3	84	0.140	-2.7 e-2
4	114	0.190	2.3 e-2
5	109	0.182	1.5 e-2
6	103	0.172	5e-3

4.2 ばおばお

これはなんのず? pyo 1, 2, ..., 10 番目のわちゃわちゃ

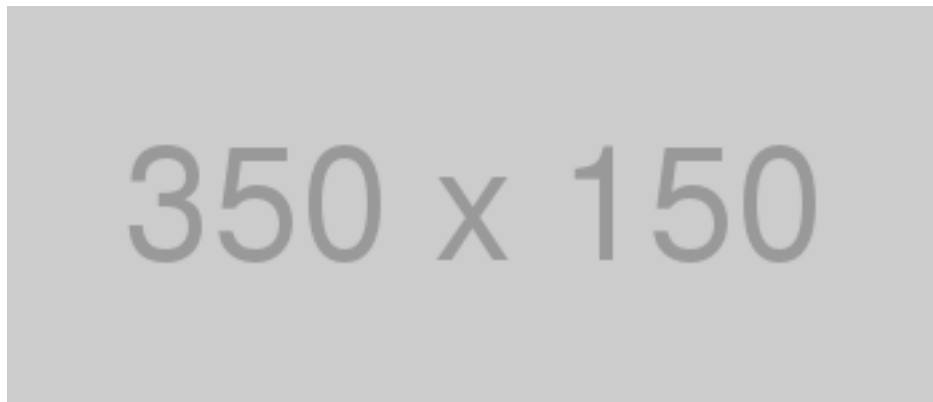


図 1 ろんりかい

1, 2, ..., 10 あるいは 1, 2, ..., 10. Y_1, Y_2, \dots, Y_m は X_1, X_2, \dots, X_n

4.2.1 にゅへページ

ひるべるとくうかん $(\mathcal{H}, \mathcal{L}(\mathcal{H}))\{x, y\}$:

$$\left[\frac{3}{100}\right] \times \mathcal{X} \left\langle \frac{100}{3}, 3 + i \right\rangle^{\exists \rho, \forall \rho, \forall \rho} \quad (1)$$

あるいは

定理 1 (中間値の定理). 閉区間 $[a, b] \subset \mathbb{R}$ について連続な関数 $f: \mathbb{R} \rightarrow \mathbb{R}$ を考える. $f(a) \leq f(b)$ であるとき, $(f(a), f(b))$ 上の任意の $k \in \mathbb{R}$ に対して, $f(c) = k$ なる $c \in (a, b)$ が存在し, $f(a) > f(b)$ であるとき, $(f(b), f(a))$ 上の任意の $k \in \mathbb{R}$ に対して, $f(c) = k$ なる $c \in (b, a)$ が存在する.

証明. 明らか. ■

参考文献

- [1] 参考文献の名前・著者 1 available at <https://github.com/u-sho/upLaTeX-template>